

ボーンランザ・スペシャル拡張

スパイダーボーン

【プレイ人数・プレイ時間・対象年齢】:本編に準じる 【和訳】:海長とオビ湾

内容物

スパイダーボーンカード 6枚
オレンジ色のスパイダーボーンカード 3枚
黒色のスパイダーボーンカード 3枚



スパイダーボーンカードの使い方
本編のカードに混ぜて使用してください。
スパイダーボーンは6枚なので、代わりに通常の“6 (Gartenbohnen)”の豆カードを抜いておくことを推奨します。

スパイダーボーンで交渉するときは

交渉時、自分の手元にあるスパイダーボーンがオレンジの場合は、それがオレンジであることを正直に申告しなくてはなりません。(申告するか否かはもちろん自由です。スパイダーボーンの色について言及するときにのみ、正直に答えなければなりません。)

交渉時、自分の手元にあるスパイダーボーンが黒色の場合は、それが何色であるかについて嘘の申告をしてもかまいません。(つまり、黒色なのに「オレンジ色を持っている」と嘘をつくことが許されます。)

実際にカードの色が明らかになるのは、交渉が成立した時だけです。

スパイダーボーンのボーンメーター

スパイダーボーンには特殊なボーンメーターが使われています。

数字の横に「走っている豆」が描かれており、このマークを「ボーンラン」といいます。

スパイダーボーンでは、植えられている枚数に関わらず、ボーンランによって得られるターラーが決まります。

ボーンランについて

「ボーンラン」とは、1つの畑に植えられたオレンジ色と黒色のスパイダーボーンによる組み合わせのことです。このとき、同じ色のスパイダーボーンが前後に並んでいても意味はありません。重要なのは、色違いが隣接して並んでいること、つまり、“オレンジ・黒・オレンジ・黒”のように1枚おきに違う色が並んでいることです。1回色が変わること、ボーンランが1回と数えます。具体的には、下記のようにボーンメーターの計算を行います。

同じ色のスパイダーボーンが2枚、もしくは3枚植えられているとき。(ボーンラン = 0) 1ターラー

ボーンランが1回発生したとき。(オレンジから黒or黒からオレンジ) 2ターラー

ボーンランが2回発生したとき。 3ターラー

ボーンランが3回発生したとき。 4ターラー

たとえば……

オレンジ、オレンジ、黒、黒 = ボーンラン1回 2ターラー

黒、オレンジ、オレンジ、黒 = ボーンラン2回 3ターラー

黒、黒、オレンジ、黒、オレンジ = ボーンラン3回 4ターラー

黒、黒 = ボーンラン0回 1ターラー

オレンジ = ボーンラン0回 それ以前に1枚だけでは収穫できない 0ターラー